

履修基準（授業科目，修了要件，履修方法）

別表第1

博士課程前期
教育科学専攻 教育データサイエンスプログラム

科目区分		授 業 科 目	配当年次	開設 単位数	履修区分	要取得 単位数
大学院共通科目	持続可能な発展科目	Hiroshimaから世界平和を考える	1・2	1	選択必修	1
		Japanese Experience of Social Development・Economy, Infrastructure, and Peace	1・2	1		
		Japanese Experience of Human Development・Culture, Education, and Health	1・2	1		
		SDGsへの学問的アプローチA	1・2	1		
		SDGsへの学問的アプローチB	1・2	1		
		SDGsへの実践的アプローチ	1・2	1		
		ダイバーシティの理解	1・2	1		
		原爆文学、芸術を通して「平和」を考える ・被爆者の経験記をもとに・	1・2	1		
		Climate Change Adaptation and Mitigation	1・2	1		
		Innovation and Practice for Smart Society	1・2	1		
	キャリア開発・データリテラシー科目	データリテラシー	1・2	1	選択必修	1
		医療情報リテラシー	1・2	1		
		キャリアマネジメント特論	1・2	2		
		ストレスマネジメント	1・2	2		
		情報セキュリティ	1・2	1		
		MOT入門	1・2	1		
		アントレプレナーシップ概論	1・2	1		
		情報科学概論Ⅰ	1・2	1		
		情報科学概論Ⅱ	1・2	1		
		理系基礎研究者養成概論	1・2	1		
		留学生のためのキャリアマネジメント講座A	1・2	1		
		留学生のためのキャリアマネジメント講座B	1・2	1		
研究科共通科目	人間社会科学特別講義	1	1	選択必修	3	
	人間社会科学のための科学史	1・2	1			
	ルール形成のための国際標準化	1・2	1			
	平和教育の構築への実践的アプローチ	1	2			
	データビジュアライゼーションA	1・2	1			
	データビジュアライゼーションB	1・2	1			
	環境原論A	1・2	1			
	環境原論B	1・2	1			
	人文社会科学のための研究法と倫理	1・2	1			
	人文社会科学と社会	1・2	1			
	リサーチメソッド	1	2			
	教育科学のための研究法と倫理	1・2	1			
	教育科学と社会	1・2	1			
	Religious culture in public education	1・2	2			
Academic Writing for Graduate Students in Education	1・2	2				
日本の教育開発経験	1・2	2				
プログラム専門科目	DX基礎科目	DXの概念と現状	1・2	2	必修	4
		情報コンプライアンス	1・2	2	選択必修	
		統計解析の基礎	1・2	2		
		機械学習の基礎	1・2	2		
	教育データサイエンス目	教育技術論	1・2	2	選択必修	8
		教育におけるデータサイエンス活用法	1・2	2		
		学校運営とDX	1・2	2		
		教育学・心理学研究法	1・2	2		
		教育における統計分析の応用	1・2	2		
		教育における機械学習活用法	1・2	2		
	実践力養成科目	多分野データ解析実践演習Ⅰ	1	1	必修	3
		多分野データ解析実践演習Ⅱ	2	1		
		学校教育におけるDX	2	1	選択必修	
		生涯学習におけるDX	2	1		
		教育デジタル課題探索	2	1	自由選択	
	特別研究		1～2	4	必修	4
他プログラム専門科目					選択必修	6
合 計						30

※配当年次の記載内容は、次のとおり。

1：1年次に履修， 2：2年次に履修， 1～2：1年次から2年次で履修， 1・2：履修年次を問わない

1. 修了要件

修了に必要な単位数を30単位以上とし、2の履修方法のとおりに単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文及び最終試験に合格すること。

2. 履修方法

- (1) 大学院共通科目：持続可能な発展科目から1単位以上，キャリア開発・データリテラシー科目から1単位以上
 - (2) 研究科共通科目：3単位以上
 - (3) プログラム専門科目：DX基礎科目から4単位以上，教育データサイエンス科目から8単位以上，実践力養成科目から3単位以上及び「特別研究」4単位
 - (4) 他プログラム専門科目：6単位以上
- なお，指導教員の許可を得て他研究科専門科目を履修し，単位を修得した場合は，「他プログラム専門科目」に含むことができる。